S.B.R系複合塗料

日藻カチオン

特殊S.B.R系合成ゴムと、セメントを基材とした無機系硬化剤をセットとしたカチオン系複合塗装材です。様々な建築下地に対して高い接着を発揮します。

特　　長

- 室内・屋外 あらゆるところの色々な下地に接着
- ローラーやコテで楽々施工
- 防水、透湿、耐酸性を具備した保護用アンダーコート

施　工　面　積

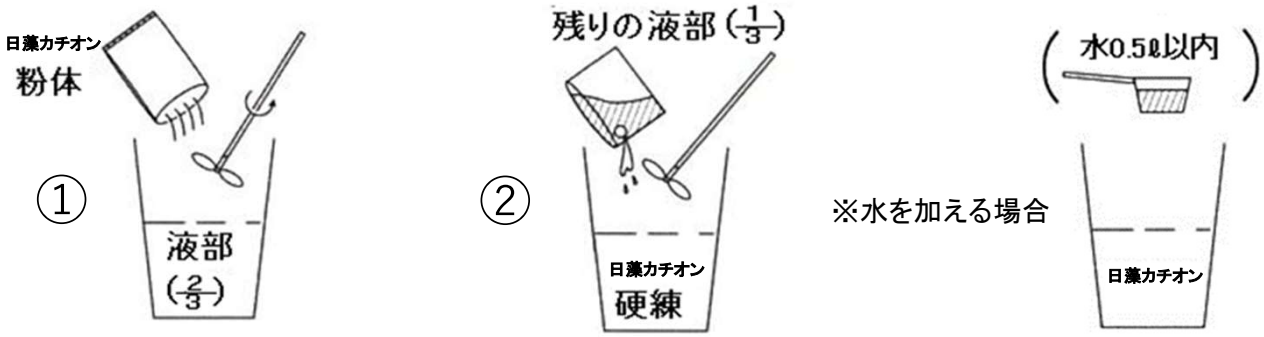
1セット（ 液体 4kg + 粉体 8kg ）		
ローラー・コテ塗り	練り上がり量	施工面積
	7ℓ	約35㎡ (0.2mm厚)

性　　能

項　　目	試験結果	試験方法
耐ひび割れ性	ひび割れなし	JIS A 6916 建築用下地調整材の 試験方法による
耐衝撃性	なし	
付着強さ(N/㎟)　標準養生時	2.2	
付着強さ(N/㎟)　低温養生時	1.5	

使　用　方　法

日藻カチオンの練り方



①液部(2/3)を丸缶に入れ、粉体を徐々に入れながらハンドミキサーで硬練りに混合する。

②日藻カチオン硬練に残りの液部(1/3)を混合する。

※作業性や下地の条件により水を加える場合は、最高でも0.5ℓ以内にして下さい。1時間以内に使い切って下さい。

適用下地

コンクリート・モルタル・ALC・アクリル塗装・ウレタン塗装・エポキシ塗装・磁器タイル・アスファルト防水・ウレタン防水・FRP・Pタイル用接着剤・PC板・ブロック・ステンレス

荷　姿　　**1セット(液体 4kg + 粉体 8kg)/ 缶**

注　意　事　項

【使用上の注意】

●混合割合は正確にし、撹拌は、ママコが残らないように十分にして下さい。
●剥離・浮き防止の為、下地の脆弱層、汚れ、油脂類等を予め高圧洗浄等で完全に除去して下さい。
●塗装後、未硬化中(5時間以内)に雨に打たれると、硬化不良、エフロ発生等の原因になりますので、作業時の天候には注意して下さい。
●5℃以下での気温では作業を中止して下さい。
●日藻カチオンのみの仕上げは、エフロが生じることがありますので、必ず各種仕上げ材を施工して下さい。
●作業終了後は速やかに使用器具は水洗いして下さい。
●日藻カチオン粉体はセメント系ですので塗装後の養生は十分に取り、各種上塗り作業を行って下さい。
●日藻カチオンに溶剤系プライマーを直接塗布することは出来ません。

【取り扱い上の注意】

●目や口に入った場合には直ぐ水で最低15分間洗い流した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。
●誤って飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲み、吐き出した後、医師の診断を受けて下さい。
●皮膚に付着した場合は、付着した部分を水で洗い流し、状況に応じ医師の診断を受けて下さい。
●使用目的以外には使用しないで下さい。

◆本カタログの記載内容は予告なしに仕様や記載内容を変更する場合がありますのでご了承下さい。
◆本カタログ記載の内容(性能、データ等)は作成時点での弊社実験での測定値であり、実際の現場での数値、性能を保証するものではありません。

日藻工材株式會社
〒174-0043 東京都板橋区坂下2-13-18
TEL.03(5392)1007(代) FAX.03(5392)1023

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	2312001
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/